

令和7年香美市議会定例会12月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質問要旨	質問の相手	答 弁 者
<p>12番 笹岡 優 一問一答 (答弁80分うち質問50分)</p>	<p>1. 教育長が決まらない原因は</p>	<p>① 「第2期香美市教育振興基本計画」を策定してきた手順、経過について、資料提示も含めて時系列で聞く。</p> <p>② 昨年(2024年)5月に教育長人事案件として提案されたものの、議会において「不同意」された方について、6月定例会議の一般質問で市長は「昨年(2023年)4月から来ていただく(推進官)に当たっては、教育長就任も念頭をお願いしておりました」と答弁している。再度確認する。次期教育長として要請し、「推進官」としての役職を新たに設けて教育委員会に据えたのか。</p> <p>③ 次期教育長として要請し、教育委員会に据えたのであれば、なぜ速やかに教育長交代のための必要な手立てを講じなかったのか。</p> <p>④ 「推進官」配置に至った経過とその果たした役割、人件費等の費用も含めた「費用対効果」について、市長、教育委員会、総務・財政当局としての総括を。</p> <p>⑤ 再度確認する。次期教育長候補であった方は、昨年(2024年)8月と10月にも再度「教育長をやる意思はない」と断っていたことが明らかになった。それを議長等も入った教育委員との話し合いで「本人はやる意欲はある」と偽りの言動に終始したのか。</p> <p>⑥ 議長等も入った教育委員とのこの間の話し合いの中で、教育委員から、人柄や人格、義務教育に精通した香美市在住の方の名前が挙げたのではないか。その方はなぜ駄目であったのか。</p> <p>⑦ 昨年(2024年)3月11日に、全ての議員が教育長交代について市長から直接説明を聞いた。日本共産党市議団とくらしと福祉を守る会の6人は、なぜ現教育長(当時)が駄目なのか、なぜ新しい人なのかについての説明を求めたが、明確な回答は無く、教育の継続性・安定性の確保、第2期香美市教育振興基本計画の策定に携わった点からも、教育長交代には道理がなく、現教育長(当時)継続を求めることと、交代の提案がされたら「反対」する旨を、議長を通じて市長に伝えた。この点を確認する。</p> <p>⑧ 本来、人事案件が「同意」される見通しが立たない場合は、提案を取りやめて「同意」に向けての条件整備に努めることが、市長としての務めではないのか。</p>	<p>市長 教育長職務代理者</p> <p>市長</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p>	<p>教育長職務代理者</p> <p>市長</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p>

令和7年香美市議会定例会12月定例会議一般質問

質問者・質問方式	質問事項	質問要旨	質問の相手	答弁者
<p>12番 笹岡 優 一問一答 (答弁80分うち質問50分)</p>	<p>1. 教育長が決まらない原因は</p>	<p>⑨ 市長は、本年3月定例会議の提案説明の中で「市長と教育委員の皆様がしっかりと意思疎通をするということは、香美市のまちづくりを長い目で見た時に、とても重要であると私は考えております」と言っている。しかし2回目の人事案件の提案は、教育委員に相談もなく提案された。今でもこの提案は「間違いではなかった」との見解か。</p> <p>⑩ 市長は、行き詰まった問題やもめ事が発生した時には、粘り強く話し合い、打開の方向を示して和解への道に導く役割を担わなければならない。そのためには、自らの「発言の重さ」を自覚することから始まる。しかし、今日の事態は、市長自らの言動が対立と分断を拡大し、解決を困難にしていると考え、市長にそのことの自覚はあるのかを問う。</p>	<p>市長</p>	<p>市長</p> <p>〃</p>
	<p>2. 振興計画の取り組みとして</p>	<p>① 第3次香美市振興計画策定に向けての取り組みを時系列で示し、今後の見通しを聞く。</p> <p>② 第2次香美市振興計画の総括についてはどのようにされたのか。</p> <p>③ 実施計画はどのような取り組みとスケジュールで決めていくのか。</p>	<p>市長</p>	<p>企画財政課長</p> <p>〃</p> <p>〃</p>
	<p>3. 健康づくりをまちづくりの視点に</p>	<p>① 先日、教育厚生常任委員会で京都府京丹後市を行政視察した。京丹後市は、人口10万人当たり百寿者の比率が全国平均の約3倍で「奇跡の100歳長寿地域」として注目されている。ところが、全国平均の76.2に対し、京丹後市が219.8（百寿者数110人）、香美市は223.0（55人）と本市の方が高く、百寿者数、長寿命について全国に誇れるのではないかと思った。百寿者の旧町村、地域比率を分析し、その食生活、生活スタイルを調査し、次の健康増進計画や第3次香美市振興計画につなげる必要性を聞く。</p> <p>② 京丹後市は、第二の脳と言われている腸の働きに注目し、京都府立医科大学と京都府立大学の先生にも力を借りて、昔からの「伝統食」を奨励している。そして、2017年度から実施している「長寿コホート研究」を生かして「長寿型腸内フローラ」に注目し、「育菌」に到達している。本市でも、高知大学医学部等との連携でよく深めることが特別に大事である。見解を聞く。</p>	<p>市長</p>	<p>健康推進課長</p> <p>〃</p>